

2018(平成 30)年度実施 教員評価結果について

和洋女子大学
学長 岸田宏司

和洋女子大学教員評価規程に基づき、2018（平成 30）年度に実施した教員評価結果について、以下のとおり公表いたします。

1. 評価対象者

本学の専任教員（教授、准教授、講師、助教）。

※2018（平成 30）年度に着任した教員および 2017（平成 29）年度授業評価アンケートを実施していない教員は一律 B 評価とし、下記 3. 評価結果の対象教員には含めない。

※未提出の教員については D 評価とする。

2. 評価方法

評価は、主に以下 5 つの観点から実施されています。

- ①教育活動実績（担当授業数、学群（現：学部）・大学院における指導実績等）
- ②教育活動における自己評価（授業改善、教材開発、アクティブ・ラーニングの導入、時間外学習支援等）
- ③学類（現：学科）の指定する評価項目における自己評価
- ④研究活動実績、地域・社会貢献活動実績、大学運営における貢献
- ⑤学生の「授業評価アンケート」結果

なお、結果は得点として算出され、5 段階評価が付されます。

評価	S	A	B	C	D
人数按分比	5%	20%	50%	20%	5%

3. 評価結果

対象教員：69 名

評価	S	A	B	C	D
人数	3 名	14 名	35 名	14 名	3 名

※一律 B 評価の対象となった教員は 46 名

4. 学長講評

教員評価は、教員が行う教育、研究、社会貢献、校務を振り返り、自己点検をする材料として活用していただきたい。また、点検と伴に新たな教育上、研究上の目標を導き出していただき次年度の教育活動、研究活動の方針作成の参考に活用いただければ幸いである。

この自己点検結果は、学部、学課の教育、運営、研究などの点検の基礎となる評価でもあり、大学全体の質保証の基礎資料としても活用する予定である。最後に先生方のご協力に心から謝意を表したい。